



# 一球入魂

Vol.11



## 「じゃあやっし」

松商野球部OB会 会長

召田 三博



松商野球部OB会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃はOB会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年1月8日開催の総会及び新年会は約100名となる大勢の参加で活気に満ちた会になりました。遠方からの参加また若い年代の参加も多く二次会も盛況でとてもうれしく思いました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

さて、昨年度はスマートフォンのLINEを使った通信手段を用いて本会及び学年幹事からの情報発信を開始し、会員相互のネットワークの活用をスタートいたしました。それにより会の活性化及び経費の削減等の成果が見られてきました。二年目の今年はさらにネットワークを活用して会員相互の連携に役立つ対策を考え実施していきたいと思っております。

春の公式戦が始まって2戦目で敗退して県大会に進むことができなかった野球部については、不甲斐なさを感じた反面、公式戦で学ぶことは多いけれど、現時点のレベルは個人個人が毎日の練習のなかでもっともつと力をつけることが必要だと感じています。監督、コーチ、選手が更にレベルアップし、仕上がったチームで夏に強い松商の戦いを見せてほしいと思っております。

今年こそ我々松商野球部が甲子園出場を勝ち取るため、多くのOBの皆さんと一緒に球場で応援しましょう、そして喜びを分かち合いましょ。終わりに皆様のご健康、ご多幸を祈念して挨拶とさせていただきます。

## 「心の野球2025」

松商学園高等学校硬式野球部 監督

松宗 勝



日頃より硬式野球部に対し、温かいご支援ご声援を賜り、深く感謝申し上げます。

今年のチームスローガンは『執念〜一球に懸ける想い〜』です。新入部員27名を加えた選手総勢88名が、このスローガンのもと一球の重みを感じながら日々の練習に取り組んでいます。そして、先輩たちの悔しい思いを晴らすために執念を持ってプレーしています。

この1年間は大会で思うような結果を残せずに悔しい思いが続いていますが、グラウンドに来てアドバイスをしてくださるOBの皆様ののおかげで選手は少しずつ自信をつけています。

OBの皆様の経験や思いが選手に伝わり、ひと冬越え、そして悔しい負けや上手くないことから成長するヒントを見つけ、選手は急成長をしています。そんな選手たちがこの夏、今までの想いをすべてぶつけ、執念あるプレーで勝ちにつながっていくと信じています。そして、私自身も監督として3年目の夏を迎えます。『石の上にも3年』どんな状況、展開になっても粘り強く辛抱強く戦い、「心の野球」「応援されるチーム」を野球場で体現いたします。

今年のメイン球場は地元のセキスイハイム松本スタジアムになります。どうか是非、球場に足を運んでいただき、『松商ファミリー』がスタンドを埋め尽くし、『チーム松商』が心を一つに戦っていただければと思っております。皆様からの大きな声援が選手の背中を押す大きな力になります。ご期待に答えられるよう選手、スタッフは日々努力を積み重ね、一球を大切に覚悟を持って戦ってまいりますので、今後もご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 「J」挨拶

松商学園高等学校硬式野球部 部長 小林 真史



平素よりOBの皆さまには、松商学園硬式野球部の活動に際し、格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。今年度もOB会報が発行されることは、代々のOBの皆さまの活動が脈々と受け継がれている証であり、大変喜ばしく、指導陣一同、深く感謝しております。こうしてOBの皆さまと現役選手とがつながる機会をいただけることは、部長としても非常にありがたく感じております。

さて、硬式野球部は今年度、27名の新入部員を迎え、総勢88名で「甲子園出場」さらにはその先の高みを目指し、日々練習に励んでおります。

ご存じのように、近年は部活動を取り巻く環境が大きく変化しており、指導の在り方も見直しが求められています。時間的な制約、安全管理、そして何より、生徒の意思を尊重した指導が求められる中で、言葉一つにも細心の配慮が必要とされ、指導の難しさを感じる場面も少なくありません。そのような状況下においても、松宗監督を中心にスタッフ一同が信念を持ち、選手たちの未来のために日々の指導に尽力しております。「言われたからやる」のではなく、「自ら考え、気づき、行動する」——そのような主体性を持った選手の育成こそ、いま私たちが目指している指導の形です。

ここで一つ、歴史からの学びを共有させていただきます。

今からちょうど250年前、北アメリカの植民地人たちは、本国イギリスと武力衝突を起こし、やがて独立戦争へと発展しました。当然のことながらイギリスは軍隊、戦いのプロを派遣します。一方、植民地側は多様な人々がいました。戦いに関しては素人の集まりでした。通常であれば、プロがアマチュアに負けるはずはありません。

しかし結果は、皆さんご存じのとおり、植民地側の勝利に終わりました。なぜ勝てたのか——その答えの一つは、「何のために戦ったのか」にあると私は考えています。イギリス軍は命令に従って戦いましたが、植民地側は「自分のため」「家族のため」「未来のため」に戦ったのです。命じられて動くのではなく、自らの意志で動いた人間の力は、時に計り知れない成果を生むのです。

もちろん、他国の支援や地の利など、勝因は複数ありますが、最終的には「志」が勝利をもたらしたと言えるでしょう。

今夏も混戦が予想されますが、「自ら動く力」を身につけた松商の選手たちは、きつと最高の結果をもたらしてくれると信じています。ぜひご期待ください。

今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 「夏の大会へ向けて」

松商学園高等学校硬式野球部 主将 小林 伸伍



私たちは新チームとなり、「甲子園出場」「日本一」を目標に、日々努力を重ねてきました。「執念」をテーマに、一球に懸ける思いを強く持ち、全員で一丸となって戦うことを誓いました。

しかし、これまでの道のりは決して平坦ではありませんでした。昨秋の中信大会決勝では松本第一高校に惜しくも敗れ、また県大会では佐久長聖高校に、さらに今春の中信大会では都市大塩尻高校に敗北し、何度も悔しさを味わいました。それぞれの敗北を通じて、自分たちの力不足、そして勝つことの難しさを痛感し、改めて自分たちは何が足りていないのか、何を強化すべきかを真剣に考えました。

その結果、私たちは3年生を中心にチームとしての課題を共有し、個々の成長に向けて具体的な取り組みを始めました。松宗監督が掲げる「心の野球」を再確認すること、同じく全力でプレーし続ける「全力疾走」、どんな状況でも最後まで諦めずに戦う姿勢を徹底しました。さらに、グラウンド外での私生活も見直し、規律ある行動を大切にすることで、より一層チーム全体の結束を強めました。

これらの取り組みは、すべて夏に向けた準備です。そして、三年生にとっては、これが最後の夏となります。もう一度松商学園のユニフォームを着て戦うという責任と誇りを胸に、全員が全力で挑む決意を固めました。「強い松商」を目指し、最後の夏を最高の形で終わらせるために、今まで以上に一丸となつて戦い抜きます。

今年の大会もノーシードからの挑戦となります。そのため、一戦一戦が非常に厳しく、どれも紙一重の勝負となることは間違いありません。しかし、グラウンド、ベンチ、そしてスタンドの88人全員が一体となつて戦うことで、この挑戦を乗り越えていきます。

私たちは、保護者の皆様、OBの皆様、そして松商学園を応援してください。すべての皆様の支えと応援を力に変え、38回目の夏の頂点を目指し、そして日本一という大きな目標に向かって全力で戦ってまいります。一日一日が勝負であり、その積み重ねが最後の結果に繋がることが強く信じています。

今後とも、変わらぬご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

選手一覧

眞道 航至	石井 俊平	岡本 悠平	小林 智	小川 智	丸茂 優基	宮島 巧成	森田 快翔	市村 創多	太田 泰樂	加藤 高慎	小林 伸伍	竹内 之介	土屋 憂碧	羽生 凱希	笠原 隼平	木内 栞晴	須藤 栞馬	森田 隼斗	山岡 隼斗	太田 颯太	関 颯太	花村 颯太	井口 颯太	横内 颯太	穂高 颯太	丸山 颯太		
落合 琉聖	竹村 亮佑	中平 祐希	滝沢 亮弥	桃井 斗	稲垣 斗	黒岩 斗	花澤 斗	平沢 斗	毛利 斗	小野 斗	久保 斗	清水 斗	白川 斗	溝口 斗	新井 斗	漆戸 斗	酒井 斗	松田 斗	山岡 斗	山口 斗	市瀬 斗	江島 斗	小島 斗	鈴木 斗	滝沢 斗	永原 斗	藤原 斗	原田 斗
中島 秀太	矢花 輝	青木 颯汰	小曾 大貴	小野 準平	神谷 脩斗	佐藤 大牙	戸田 雄大	宮下 太朗	湯本 航志	内川 航太	太田 直希	鷹野 直希	高林 快成	田場 海斗	長澤 勇虎	中西 隼斗	吉澤 隼斗	市井 瑛太	佐藤 瑛太	竹内 瑛太	塚田 瑛太	橋本 瑛太	湯本 瑛太	柳原 瑛太	大島 瑛太	齋藤 瑛太	寺嶋 瑛太	

指導者名簿

部長 眞史	監督 松宗	顧問 金井	顧問 清水	顧問 松本	顧問 松山	顧問 中嶋	顧問 青木	顧問 関
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------

**部員心得**

野球選手である前に松商学園生徒である。礼儀は神の業である。常に松商野球部という和であることを忘れず。態度・言葉は正直・明快であれ。清潔・清潔は心から生まれる。健康は自分のためである。健康は野球に必要である。常に成長したならば失敗は少ない。成長の場にはつらさや苦しみはつきまとう。本気で努力・研究することは成功への道。確固たる信念を持つ。自立心を養え。けじめをつけよ。凡時態度を忘れず。用具を大切にすることは精選の表れ。上級生は下級生が決めた下級生は上級生が決める。野球は社会に通じることを忘れず。全てのことにおいて。

**誓詞**

今日一日怒らず、怖れず、悲しまず、正直、親切、愉快地、力と勇気と信念とをもって自己に課せられたる責務を果たし、松商ナインの誇りをもって、立派な野球人として生きることを自分自身の厳かなる誓いとする。

**大会結果2024**

第106回全国高等学校野球選手権長野県大会

- 7月9日 松商学園 11-1 長野 2回戦 (8回コールド)
- 7月15日 松商学園 10-0 飯田風越 3回戦 (5回コールド)
- 7月17日 松商学園 5-4 松本国際 4回戦 (7回コールド)
- 7月20日 松商学園 5-6 小諸商業 準々決勝

第151回北信越地区高等学校野球長野県大会 中信予選会

- 8月18日 松商学園 16-0 梓川 一次戦1回戦 (5回コールド)
- 9月2日 松商学園 13-0 塩尻志学館 二次戦1回戦 (7回コールド)
- 9月7日 松商学園 4-1 松本工業 代表決定戦
- 9月14日 松商学園 9-2 松本国際 準決勝
- 9月15日 松商学園 6-10 松本第一 決勝

**大会結果2025**

第152回北信越地区高等学校野球長野県大会 中信予選会

- 4月25日 松商学園 8-1 中信連合 1回戦 (7回コールド)
- 4月29日 松商学園 0-2 都市大塩尻 代表決定戦

硬式野球部の現在の取り組み

松商学園高等学校硬式野球部 部長 小林 眞史

硬式野球部の今年度の取り組みなどについてご紹介いたします。

●食トレ(補食)の実施  
昨年度からすでに実施しております食トレ(補食)を、今年度も欠かさず行っております。毎日の練習前後にしっかりとご飯を食べ、体づくりを意識すること、さらに栄養と向き合うこともトレーニングの一部と考えて活動しています。こうした取り組みを継続する中で、OBの皆さまにも何かの形で協力いただけたらありがたいと思っております。たとえば、お米や食材、差し入れなど、無理のない範囲でのご支援をいただけますと大変励みになります。現役部員たちの努力がより良い形で実を結ぶよう、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

●野球教室の実施  
こちらも昨年度より、地域の小学生を対象にした野球教室を開催しております。子供たちと選手が触れ合うことで、改めて野球の楽しさを知ってもらいたい、松商の野球部をもっと知ってもらいたい、近年進んでいる野球離れに二石を投じたい、といった想いから始まりました。野球の楽しさや魅力を、実際にボールを投げたり、打ったりする中で感じてもらう、「野球って面白い」「またやりたいな」と思ってもらえるきっかけづくりを目指しています。また、指導役を務める現役部員たちにとっても、子どもたちに教えることは貴重な学びの場です。自分たちが普段当たり前にやっていることを、言葉で伝えることの難しさや、相手に伝わる喜び、そして、誰かの成長を応援する責任感など、普段の部活動では得られない経験を重ねています。地域の方々との交流も深まり、野球を通じたつながりが広がっていくことも、私たちの大きな目標の一つです。

●令和7年度秋田県高等学校野球連盟強化招待試合 参加  
秋田県で平成15年から実施している取り組みにおいて、今年度は松商野球部が招待されることとなりました。毎年全国の強豪校を招いて強化試合を実施しているということで、松商野球部にとっても大変名誉なことだと思います。こちらも応援よろしくお願致します。

期日 令和7年10月4日(土)〜5日(日) 順延無し  
会場 こまちスタジアム 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-16

TEL 018-1883-11011

令和6年度OB会費納入者一覧

Table listing members of the Matsusho Baseball Club OB Association for the 6th year of Reiwa. The table is organized in columns, with each entry including the member's name and their years of membership (e.g., 〇86回卒).

松商野球部OB会「支援部」お願い

松商野球部OB会 支援部委員長 深澤 友和 (93回)

新基準のバットの導入により、高校野球のスタイルも変わって来ています。投手力のアップ、内野守備強化、走塁技術の向上、サインプレーのバリエーション増など・・・トレーニング方法も各学校において創意工夫が必要となり、新基準のバットに対応できた高校が結果を残していると思います。また、長打・連打が減った分スコアのゲームを勝ち切る精神的強さも必須条件となります。OB総会の時も、OBの皆様・現場指導者・保護者会と様々な意見はありますが、松商野球部への思いは一緒だと確信しました。

当野球部も投手中心にレベルアップを図っており、この夏は『甲子園出場』という報告ができるよう支援して参ります。

引き続き支援部では更なる支援体制強化（支援部の増員・広い世代からの支援金を募ること）を目指し、「継続性」をもって目標達成のため松宗監督とともに活動して参ります。引き続き可能な限りでのご支援をお願い申し上げます。

松商野球部OB会費納入のお願い

※年会費 5,000 円以上の納入をお願いいたします。

1.金融機関からOB会口座へ振込み

松本信用金庫・八十二銀行へ出向くか、ご自分のインターネットバンキングを利用したの振込をお願いします。（手数料はご負担願います。）

※必ず卒業年数もしくは卒業回数をご記入ください。

- ①松本信用金庫 金融機関コード：1391 店番号：019 二子支店 預金種目：普通 口座番号：0110925 受取人名義：松商野球部OB会 加氏名(受取人)：マツショウヤキウブ70Bガイ
②八十二銀行 金融機関コード：0143 店番号：414 深志支店 預金種目：普通 口座番号：0631985 受取人名義：松商野球部OB会 加氏名(受取人)：マツショウヤキウブ70Bガイ

2.郵便局の払込取扱票で振込み

郵便局(ゆうちょ銀行)に出向いて、振替口座へ振込みをお願いします。(手数料はOB会負担ですが、窓口・ATMでの「現金」によるお支払いについては、1件ごとに料金110円が加算されます。ただし、ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードを利用し口座からお支払いされる場合は加算料金のご負担はございません。)

※必ず卒業年数もしくは卒業回数をご記入ください。

松商野球部OB会  
第2回ゴルフコンペ



松商野球部OB会 副会長  
大月 弘士

5月24日(土)曇りの天候でしたが、昨年に引き続き2回目の松商野球部OB会ゴルフコンペを総勢23名参加のもと松本カントリークラブで開催いたしました。

最年長は66回卒業、最年少は116回卒業と50才の年齢差の参加で大いに盛り上がったゴルフコンペとなりました。優勝は92回卒業の青柳さん、準優勝は最年長66回卒業の小野さんで、お二人とも日頃の練習の成果を存分に活かしたプレーで素晴らしい結果を納めました。

今回は、同年代の組み合わせでプレーをいたしました。懇親会での参加者からの要望で今回は交流の幅を広げる意味で様々な年代の組み合わせでプレーを考えています。来年度第3回目のゴルフコンペにつきましてはOB会総会時にご案内致しますのでご参加のほど宜しくお願い致します。



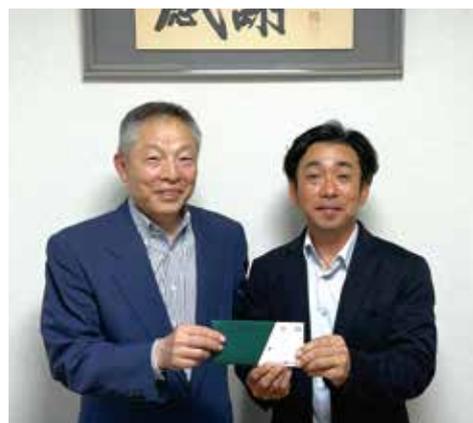
参加者集合写真



参加者のみなさん

ゴルフ成績

順位	氏名	回卒	GROSS	HDPC	NET
優勝	青柳 重樹	92回	98	26.4	71.6
準優勝	小野 猛	66回	100	27.6	72.4
第3位	堀内 朋孝	92回	83	9.6	73.4
B G	山崎 浩	87回	77	2.4	74.6



召田会長と優勝者 92 回卒青柳重樹さん



表彰式・懇親会

# 「松商野球部 OB 会報」バックナンバーのご案内

松商野球部 OB 会 副幹事長 小口 卓哉

今から遡ること11年前の平成27年3月、当時の高根会長宅にOB会役員、後の会報編集委員数名が招集されました。全国にいる1,000人以上のOB会員に、野球部の現状や大会結果、様々な情報をお伝えしたいという高根会長のかねてからの強い願いから、集まったメンバーはもちろん、OB会役員会において承認の上「松商野球部OB会報」は誕生しました。毎年、夏の大会前の6月に発行されてきましたが、昨年6月、記念すべき10冊目の「Vol.10」が刊行されました。

今回はバックナンバーのご案内をさせていただきます。みなさんは「松商学園高等学校 硬式野球部 オフィシャルページ」のサイトをご存知でしょうか。初めての方は一度検索してみてください。

その中にある「関連団体」ページの中に「松商学園高等学校 校友会」「松商野球部後援会」の記事があります。さらに画面下にスクロールしていくと我々「松商野球部OB会」のページが現れます。さらに下にスクロールしていくと「松商野球部OB会報バックナンバー」「バックナンバーダウンロード」のバナーがありますのでクリックしてください。Vol.1～Vol.10までの過去のバックナンバーをそれぞれ選択してご覧いただくことができます。PDFファイルですのでパソコンやタブレット、スマートフォンに保存して好きな時に鑑賞することもできます。ぜひお試しください。では過去10冊の表紙写真とともに、それぞれの主な記事内容をご紹介します。



## Vol.1 平成27年6月1日発行



- ・ 発刊記念号
- ・ 第87回選抜高等学校野球大会
- ・ 屋内練習場の様子

## Vol.2 平成28年6月20日発行



- ・ 現在のグラウンドと装備
- ・ 四賀運動広場改修記念 (松商学園VS早稲田実業)
- ・ OBの現在 (プロ・社会人・大学)

## Vol.3 平成29年6月20日発行



- ・ 施設紹介
- ・ 第15回マスターズ甲子園
- ・ 野球関係者、少年野球指導者、現役選手

## Vol.4 平成30年6月25日発行



- ・ 中島治康氏銅像建立・設置
- ・ マスターズ甲子園
- ・ 第99回全国高等学校野球選手権大会 (9年ぶり36回目)

## Vol.5 令和元年6月20日発行



- ・ 思い出の品コーナー
- ・ マスターズ甲子園2018
- ・ 読売巨人軍 直江大輔誕生
- ・ 地元球団のOB監督

## Vol.6 令和2年5月20日発行



- ・ オフシーズンの取り組み
- ・ 「青年部」の発足について

## Vol.7 令和3年6月30日発行



- ・ コロナ禍での野球部の取り組み
- ・ 硬式野球部 校技
- ・ マスターズ甲子園2021

## Vol.8 令和4年6月30日発行



- ・ マスターズ甲子園2021を終えて
- ・ 第103回全国高等野球選手権大会 (4年ぶり37回目)

## Vol.9 令和5年6月30日発行



- ・ 硬式野球部創部110周年記念号
- ・ マスターズ甲子園2022
- ・ 捲土重来
- ・ 創部110周年記念招待試合 (仙台育英VS松商学園)

## Vol.10 令和6年6月30日発行



- ・ 第1回ゴルフコンペ
- ・ 連絡手段等アンケート結果と今

プロ野球

三沢今朝治	58回卒	信濃グランセローズ	取締役相談役
飯島泰臣	83回卒	信濃グランセローズ	取締役会長
柳澤裕一	89回卒	信濃グランセローズ	監督
上田佳範	91回卒	横浜 DeNA ベイスターズ	コーチ
辻竜太郎	94回卒	埼玉西武ライオンズ	投手
直江大輔	118回卒	読売ジャイアンツ	内野手
伴在文成	119回卒	新潟アルビレックス	審判員
田中享誠	124回卒	日本野球機構(NPB)	審判員
柏原誠	95回卒	日刊スポーツ新聞	野球担当者

社会人野球

塚本強矢	119回卒	日本製鉄かずさマジック	投手
小林太郎	119回卒	JR 四国	捕手
山本健斗	119回卒	日本製鉄鹿島	外野手
長野健太	120回卒	JFE 西日本	投手
菱田万尋	120回卒	北海道ガス	外野手
内藤秀学	91回卒	内藤ロジテック(軟式)	代表
前島秀紀	103回卒	内藤ロジテック(軟式)	監督
車谷芳紀	100回卒	静岡ガス(軟式)	監督
平間強	110回卒	キッセイ薬品工業(軟式)	監督
金澤直樹	105回卒	松代総合病院(軟式)	監督

少年野球指導者

波場啓一	69回卒	松本西シニア	相談役
深澤友和	93回卒	松本西シニア	監督
奥原幸樹	99回卒	松本西シニア	コーチ
藤森国彦	73回卒	長野南シニア	監督
丸山督弘	85回卒	長野南シニア	コーチ
中澤一雄	75回卒	安曇野南シニア	代表理事
丑山潔	87回卒	安曇野南シニア	監督
清澤悦郎	91回卒	安曇野南シニア	コーチ
内藤玉樹	91回卒	安曇野南シニア	コーチ
浅川昌慶	95回卒	安曇野南シニア	監督
高橋昭三	79回卒	中野シニア	監督
輪淵源和	86回卒	安曇野シニア	コーチ
金子賢一	88回卒	長野北シニア	コーチ
町田哲和	89回卒	塩尻シニア	監督
小野和彦	93回卒	塩尻シニア	監督
堤良一	92回卒	松本ボーイズ	代表
広瀬裕二	118回卒	松本ボーイズ	コーチ
田中健太郎	97回卒	新潟ボーイズ	監督
須藤真琴	97回卒	高山シニア	監督
緑川竜二	98回卒	信州筑北ボーイズ	監督
斉藤直樹	98回卒	信州筑北ボーイズ	コーチ
太田恭志	98回卒	富山パッカニアーズヤング	監督
小澤健	99回卒	伊那シニア	監督
網野俊輔	96回卒	伊那シニア	監督
塚原啓介	100回卒	松本南シニア	監督
上條孝一	96回卒	松本南シニア	監督
桃井亮介	102回卒	松本南シニア	監督
小林浩	80回卒	朝日村学童野球(軟式)	監督
市川直樹	93回卒	明善少年野球(軟式)	監督

高校野球

松宗勝	97回卒	松商学園	監督
清水克海	83回卒	松商学園	コーチ
松下恵介	99回卒	松商学園	コーチ
松本匡礼	104回卒	松商学園	コーチ
松山直弘	113回卒	松商学園	コーチ
中嶋海久	119回卒	松商学園	監督
松橋将之	99回卒	長野日大	監督
呉本成徳	99回卒	長野日大	監督
上條大貴	107回卒	日本ウェルネス長野	部長
相河翔太	113回卒	長野県県高野連	審判員
岡本伸	115回卒	長野県県高野連	審判員
肥後正敬	117回卒	長野県県高野連	審判員

大学野球

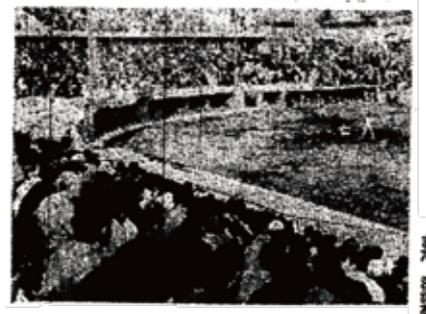
中村泰雅	118回卒	松本大学	コーチ
田中陸	122回卒	松本大学	投手
大塚舜生	123回卒	松本大学	外野手
小林終斗	123回卒	松本大学	内野手
伊東大和	124回卒	松本大学	内野手
清水優太	124回卒	松本大学	外野手
唐澤伊織	124回卒	松本大学	外野手
丸山慧也	124回卒	松本大学	投手
今井英寿	121回卒	明治大学	投手
栗原英豊	122回卒	明治大学	外野手(副主将)
織茂秀喜	121回卒	専修大学	内野手
吉木真斗	122回卒	専修大学	投手
齊藤新太	123回卒	専修大学	投手
櫻井直道	124回卒	専修大学	内野手
熊谷大生	121回卒	立正大学	外野手
宮下淳輝	121回卒	立正大学	内野手
笠原蓮	123回卒	拓殖大学	内野手
河上和真	122回卒	天理大学	投手
渡邊創治	121回卒	東海大学	投手
三本木義将	122回卒	東海大学	外野手
野田留輝	121回卒	名城大学	捕手
前田優空	123回卒	名城大学	捕手
西倫太郎	121回卒	桐蔭横浜大学	外野手
磯貝治郎	123回卒	桐蔭横浜大学	外野手
忠地大樹	121回卒	城西大学	内野手
逸見翔太	122回卒	山梨学院大学	投手
百瀬竣都	122回卒	山梨学院大学	外野手
金子大樹	124回卒	山梨学院大学	内野手
高林将士	124回卒	山梨学院大学	内野手
上條央晴	124回卒	山梨学院大学	内野手
湯陽陽	123回卒	中京大学	投手
伊藤悠成	124回卒	富山国際大学	投手
忠地拓巳	124回卒	青森大学	内野手
小林真衣人	124回卒	獨協大学	外野手
羽生田流典	124回卒	中部大学	捕手
田中仁哉	124回卒	中央学院大学	外野手
漆戸琉晟	124回卒	大東文化大学	投手
三好徹	124回卒	神奈川大学	投手(準硬式)

OBの現在(高校・大学・プロ・社会人・指導者)  
※令和7年6月現在



1969年、1シーズン代打安打26本の日本記録を達成。今尚バ・リーグ記録

50年も前の事でよく覚えていません。代打で出場し、巨人菅原勝矢投手と対戦したと思うが、どこに打ったか思い出せません。ただ、花束を貰った事は印象深いです。  
三沢今朝治さん 談



新聞記事(昭和48年4月6日、信濃毎日新聞より転載)

長嶋茂雄さんを偲んで



ON見たさに二万人  
五月、県営球場でプロ野球  
巨人vsソフトバンクの対戦が  
われわれの注目の的とな  
り、この日の本場は倍々  
盛り上がり、午後二時半の試合に  
先立ち、午後二時半開始(松  
商)開演式、今昔、開演式  
出の、開演式に花束が贈  
られた。

◆当時関係者のメモより◆  
昭和48年4月4日(水) 天気 雨  
県営球場(松本市)で行われる予定だった巨人対日拓のオープン戦が雨のため中止となり、明日開催となった。そのため読売巨人軍の選手たちが、松商の体育館で1時から練習を行った。  
長嶋、王のサインの音が違っていった。「ブーン」という音ではなく、「パン」という感じだった。インパクトの時、手首が返るのが鋭かったような気がした。長嶋の方が王より大きく感じた。新浦がでかく、ランニング中にバスケケットボールのリングにジャンプして掴んだのを覚えている。  
スーパードームが来るといふことで、女子学生も多く集まった。  
川上哲治監督、長嶋茂雄、王貞治、堀内恒夫、新浦壽夫ほか全員でランニングから始まった。長嶋が一番人気でサインを練り返しては女性陣が群がっていた。  
練習終了後に堀内から「大月さんはお元気ですか?」と話しかけられた。



川上監督色紙

令和6年度事業報告

● 11月2日	● 10月20日	● 10月9日	● 7月1日	● 6月15日	● 5月21日	● 5月9日	● 4月8日	● 4月5日	● 4月6日	● 3月5日	● 2月3日	● 1月6日
松商野球部OB会学年幹事会(清水ヶ丘会館)	中信地区高等学校OB連盟野球大会 (選手招集できず辞退)	中信地区高等学校OB連盟ゴルフ大会 10名参加(安曇野CC)団体戦優勝(連覇)	松商野球部後援会との打合せ会議① (中町蔵シッケ館)	松商野球部OB会報(第10号)発行 (松商グラウンド)	松商野球部OB会報(第10号)発行 (百老亭)	松商野球部OB会報編集委員会 (松商グラウンド)	松商野球部OB会役員会(清水ヶ丘会館)	松商野球部OB会報編集委員会 (松商グラウンド)	松商野球部OB会報編集委員会 (松商グラウンド)	松商野球部OB会報編集委員会 (松商グラウンド)	長野県高校野球OB・OG連盟総会 (長野市ホテル国際21)	練習はじめ(松商グラウンド)



2024夏 円陣



2024夏 櫻井直道選手

松商野球部OB会役員

顧問	宮坂真一(41回)
〃	下村幸雄(45回)
〃	高山一栄(56回)
〃	末岡幹也(57回)
〃	丸谷義一(60回)
〃	高根 基(61回)
〃	福岡 進(65回)
〃	大月吉史(57回)
相談役	中原英孝(63回)
〃	望月 登(63回)
〃	唐木 裕(66回)
〃	小尾淳美(77回)
〃	足立 修(81回)
〃	召田三博(74回)
〃	飯沼光永(73回)
〃	伊藤昌志(81回)
〃	大月弘士(83回)
〃	横山正志(75回)
〃	塩原久悦(82回)
〃	圓山 徹(83回)
〃	小口卓哉(88回)
〃	堤 良一(92回)
〃	深澤友和(93回)
〃	前島秀俊(103回)
〃	遠山裕太(105回)
〃	関谷将宏(107回)
〃	桃井亮介(102回)
〃	本郷剛史(80回)
〃	輪湖源和(86回)
〃	深澤友和(93回)
〃	網野俊輔(96回)
〃	小野秀樹(96回)
〃	前島秀俊(103回)
〃	塩原裕樹(109回)
〃	戸谷正一(66回)
監事	長野県OB連盟 支援部委員長
〃	長野県OB連盟 支援部委員長
〃	中信OB会
〃	マストリス担当
〃	中信OB会
〃	担当
〃	京浜担当

◆あとかぎ◆

今年には昭和100年となる年です。松商学園高等学校歴史栄光室には、昭和3年に松商野球部が全国優勝した時の優勝旗をはじめたくさんの貴重な資料が保存されています。

そんな記憶と記録に満ち溢れている松商野球部で長嶋茂雄氏がお亡くなりになった今だから思い出す事として、召田会長・飯沼副会長が高校現役時代の出来事を話されました。このことは何とか会報に載せ皆さんに知ってほしいと資料集めが始まりました。

当時の望月監督・野球部員などからお聞きするとともに、飯沼副会長の日記が見つかり詳細が掴め、図書館で新聞記事を探すと出てきました。

新聞記事を見ると松商OBの三沢今朝治さんが出場していることもわかり本人のコメントと貴重な写真も提供していただきました。

日拓には張本選手・大杉選手・大下選手もいて三沢さんの自宅で食事をもてなされたとのエピソードも伺いました。

松商野球部繋がりは本当に凄いです。歴史は限らない記録と記憶に満ち溢れています。この機会に松商野球部員としての誇りと勇気と信念そして「松商魂」の熱い思いを持ち続けましょう。

松商野球部OB会 幹事長 横山 正志

松商野球部OB会報 (Vol. 11)

発行日	令和7年6月30日
発行者	召田三博
編集	OB会報編集委員
	横山正志(75回)
	太田浩行(75回)
	伊藤昌志(81回)
	圓山 徹(83回)
	小口卓哉(88回)
	堤 良一(92回)
	関谷将宏(107回)
印刷	(有)花岡印刷